



図書館だより 92号



令和5年4月1日

秋草学園短期大学図書館

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

今までの生活で図書館を利用することがあまりなかった学生さんも、これからの学校生活では図書館を利用する機会が増えるかと思います。本学の図書館の資料は、**利用者証**がなければ借りることは出来ません。実習やテスト、課題などの前には図書館がとても混雑します。休み時間や授業の空き時間、放課後などに前もって利用者証を作っておく事をおすすめします。利用者証を発行する際は、**学生証の提示が必要**になります。忘れないようにしてください。

図書館では、**飲食物の持込みを禁止**しています。図書館の資料の汚損などを防ぐためです。図書館出入り口の近くにロッカーがありますので、そちらにしまってから入館するようにしてください。図書館は、多くの方が利用する場所です。他の利用者の迷惑にならないよう、図書館でのマナーを守るようお願い致します。

資料の探し方など、わからないことがありましたら遠慮なく図書館職員にお尋ねください。必要な資料が図書館になかった場合は、取寄せや購入リクエストも受付けています。購入リクエスト用紙は館内にありますので必要事項を記入し、図書館職員に提出してください。



今月の特集…『春の寺社めぐり』

一度はやってみたい！寺社巡りに最適なお寺や神社の本を集めました。



- 「日本の神々がわかる神社事典」 外山 晴彦 監修／成美堂出版【175-ト】
…神社でよく見かける物の名前や意味、祭られている神様について詳しくなれます。
- 「東京周辺神社仏閣どうぶつ案内」 川野 明正 監修／メイツユニバーサルコンテンツ【175.9-カ】
…なぜ神社には動物たちが祭られているのか？歴史と御利益を知ることができます。
- 「京都異界に秘められた古社寺の謎」 新谷 尚紀 編／ウェッジ【175.9-シ】
…京都の神社は風情あるだけじゃない！神社・お寺が建てられた舞台裏を紹介しています。
- 「御朱印でめぐる埼玉の神社」『地球の歩き方』編集室 著／ダイヤモンド・ビッグ社【291.09-チ】
…集めることでご利益がある『御朱印』。埼玉で御朱印集めをしながら運気が上げられます。
- 「東京周辺ご朱印めぐり旅」『江戸楽』編集部 著／メイツ出版【291.3-エ】
…東京とその近隣の県で御朱印がもらえる神社をを紹介。参拝前後に行ける観光地もあります。
- 「神社と神さま」がよくわかる本 島崎 晋 著／PHPエディターズ・グループ【170-シ】
…神社はなぜ建てられたのか？鳥居は何のためにあるのか？神社の基礎知識が学べます。



他にもたくさんあります。気になる方は是非、ご来館ください。

今月の特集本は、カウンターにある「今月のおすすめ」コーナーに置いてあります。



～図書館職員が選ぶ～



今月のピカッと光る一冊



『ゆめつげ』 畠中 恵 著／角川書店／B913-ハ

時は江戸時代末期。上野で小さな神社の神官を務める兄弟がいた。夢の中に入り予言や透視をする「夢告」を得意とする兄・弓月と、サポート役でしっかり者の弟・信行。夢告ができるものの、あてにならず全く役に立たないと悪い意味で評判であった弓月のもとに、「夢告」で行方不明の息子・新太郎を探してほしいと依頼が舞い込む。お礼に目がくらんだ結果、依頼を引き受けるものの、息子探しの裏にはとんでもない事件が待ち受けていた…

一連の事件が起こる舞台は神社、主人公は神官という組み合わせの本作ですが、時代小説でありながら、ミステリー小説でもあります。本物の息子はいったい誰なのか？なぜ息子を探しているのか？自分の子どもこそ本物だと言い張る親たちの思惑とは？依頼を持ちこんだ別の神社の神官、息子を探す「札差」の夫婦、息子候補たち3組の親子。登場人物たちの関係性とそれぞれの思惑が混ざり合い、息子探しは思わぬ方向へ。果たして弓月は本物の新太郎を見つけることはできるのか！？

推薦者 加羽澤



貸出ランキング ～1・2・3月～



貸出回数	書名	著者名	出版社
2回	いま、なんさい？	ひがし ちから 作	BL出版
2回	あわてないあわてない	仲川 道子 脚本・絵	童心社
2回	ぼくのトイレ	鈴木 のりたけ 作・絵	PHP研究所
2回	ぼめちゃん	柴田 ケイコ 著	白泉社
2回	そらめくんのベッド	なかや みわ さく・え	福音館書店
2回	マリアビートル	伊坂 幸太郎 著	角川書店

※貸出回数が同数のものが複数冊あったため、その中から司書がピックアップしました。

●●編集後記●●



だんだんと過ごしやすい季節になり、いよいよ新学期が始まりました。

新入生の皆さんは学校や授業に慣れるまでは大変だとは思いますが、ぜひ学校生活を楽しんでください。そして、なにか困ったことがあれば、ぜひ図書館をご利用ください。図書館専用のホームページも開設しています。

皆さんが安心して利用できる図書館になるよう努めていますが、ご意見やご要望等がありましたら、館内にある投書箱へ投函してお知らせください。よろしくお願い致します。

次号の『図書館だより』は2023年6月に発行予定です。バックナンバーはこちら→

担当 加羽澤

